

「ライフゲージ」

壮大な音楽とともにスライド（文字がしたから上へ流れる）

ここはオピタル王国。

1万年以上続く歴史の中で

一度も争いが起きた事のない平和で穏やかな国。

ここに住む人たちはみな幸せで

いつも国中に笑顔が溢れていた。

しかし、そんな平和な王国に突如として暗雲が立ちこめる。

闇の帝王マラディーノによって王子が誘拐されてしまったのだ！

誰からも愛されていた心優しい王子を救うべく王国は軍を成すが
戦闘経験のない兵士達はあつという間に倒されてしまう。

そんな中、王が王子救出の最後の砦として出動命令を下したのは

舞台中央の一人の女性にスポットがあたる

たった一人の少女だった。

OP 殺陣っぽいダンス

最後のポーズ後にタイトル

「ライフゲージ」

一旦暗転。

スライド

少女、アンジュは命をかけた旅にでる。

明転

一人の少女、アンジュがドアをたたいている

アンジュ すいませーん。すいませーん。今日お休みなんですかー？すいませーん。おっかし

いな…定休日とかないはずなんだけど…あ、ちょうどいいところに。おばさん。あそこの雑貨屋さん、今日休みなんですか？…いや、パンは今日はいいんですけど。それ

より傷薬とか携帯食とかいろいろ必要で。ほら、私、昨日王様に呼び出されて突然「王子を救ってくれー」とかいわれちゃって。男を女が助けに行くなんて普通逆じゃね？とか思うんですけど、まあさすがに王様の命令には逆らえないじゃないですか。だからね…うん。おばさんのとこのパンは大好きですけど。今はそれどころじゃないんです。朝ご飯にはちゃんとおばさんのパン頂きましたから。それよりも今日中に出発したいんで雑貨屋さんがどこいっちゃったのかなってことを…ああ、もういいです。わかりました。またパン買いに行きますね。はい、さよなら。

…なによ、同じ事ばかり言ってる。ちよつとは役に立つ情報よこさないよね。いつもああなんだから。それにしても困ったなー。武器屋さんも雑貨屋さんもしまっちゃってるなんて。私、自前の装備なんでもってないしな…。大体王様も、自分の息子の命と国の存続がかかったミッションなのに、初期費用100ゴールドしかくれないって…薬草20枚かつたらなくなるじゃん。元々もってたお小遣いと併せても850ゴールドか…元々ろくな買い物もできそうにないし…とりあえず、お店が開くまで、国外にでてザコモンスターでも倒してお小遣い稼ぎするか…。

外マップへとでていくアンジュ

スライド

はじまりの道

アンジュ さーてと。素手でどこまでいけるかな…？おつ、でたでた。ゼリーモンスター。うわっ。(体当たりされる)びっくりしたー。意外とすばしっこいなお前。でも、お前みたいなのぶよぶよに体当たりされたって痛くもかゆくも…っていうかくっさ！なにお前くっさ！！せつかくお風呂はいつてきたのにもー！！許さん！！とおりゃっ！

アンジュのチョップ一撃でやられるゼリーモンスター。

アンジュ へっへー。ざまみろ。5ゴールドゲットー。さ、この調子でどんどん…ん？なんかしんどいな。ゼリーモンスター一体でこんなに体力消費するか…？チョップ一発しかしてないし…痛いところもないんだけどな…おつかしいな…あれ？なんか…くらくらしてきた…あれ…あれ…ま、まさかさっきのくさいのって…ど…くっさ、うっそ…

アンジュ、ばたつと倒れる

死のSEと共にスライド

あなたは死んでし

途中でできるスライド。

何事もなかったかの様に立ち上がるアンジュ。

アンジュ もういいです。わかりました。またパン買いに行きますね。はい、さよなら。…なによ、同じ事ばかり言ってる。ちよつとは役に立つ情報よこしなさいよね。いつつもあぁなんだから。手持ちは…850ゴールドか…元々ろくな買い物もできそうにないし…とりあえず、お店が開くまで、国外にでてザコモンスターでも倒してお小遣い稼ぎするか…。

外マップへとでていくアンジュ

スライド

はじまりの道

アンジュ さぁ、どんどん倒すぞー…つとその前に…雑貨屋で買えなかった分、この辺で採集して行くか。たしかこの辺の草むらに…あつたあつた。薬草。こんなに沢山はえてるのにわざわざ買うなんてもったいないよね。あ！これ…毒消し草じゃん！ラッキー。たまにしかないんだよね。よし、これだけあれば大丈夫。

数歩、足を進めるアンジュ。

モンスターBGM

アンジュ でたなーゼリーモンスター。青いからノーマルだな。チョップ一発でいけるでしょ。えーい。

モンスターを倒すアンジュ

アンジュ へへ、楽勝楽勝。4ゴールドゲット！

モンスター登場

アンジュ お、またでたなゼリーモンスター。紫色ってことは毒属性か。おっと！（体当たりをよける）あぶなーい。当たると臭いからなあいつ。こーういうのには十分間合いをとってから弓で…弓ないやーん！！弓どころか剣も盾もないし…うーん…うーん…

周りを見渡すアンジュ

石ころをみつける

アンジュ かくなる上は…くらえ！石ころ！えいっ！えいっ！…だめだ、当たってもほとんど効いてない……もおー！！！（覚悟を決めてチョップ）うえっ、くさっ。げほっ、げほっ。と、とりあえず勝利…5ゴールドゲット！。毒消し草、毒消し草…。

懐から毒消し草を取り出してかじるアンジュ

アンジュ うえーっ、苦っ。でもさすがに良く効くな！これで怖いもんはないぞー！！なんで
もかかってこーい！

モンスター登場音

アンジュ げっ…また紫ゼリー…

照明、溶暗

スライド

あなたは死ん

また途中でぶつっと切れるスライド
舞台があかるくなるとメガネをかけた女性がだれかに向かって話しかけている。

女性

またゲーム？あなたゲームなんて好きだっけ？ああ、おとうさんの。なんのゲーム？
へえー！懐かしい。知ってる知ってる。もう随分昔のじゃない？一時期すっこくはや
ったもんこれ。ゲーム好きな子はみんなもってたし。ゲームしてない人でも割と知っ
てるわよ。女の子が男の子を助けに行くってストーリーが意外だって話題になってた
ような。当時はね。今じゃもうさほど珍しくもないけどさ。私？一応もってたわよ。
意外？そうかな。そりやそれなりに流行りにはついていきたかったからね。で？順調
に進んでる？ちよっと、なんで隠すのよ。見せてみなさいよ。わー！懐かしい。そう
そう、こんなだったこんなんだった。あ、なんだ、結構すすんでるじゃない。マップ一
周したところでしょこれ…ってえ？まさかとは思うけど…まだ最初の国だったりす
る…？うっそー！どうやったらそんなに進まずにいられるの！？だってもう1週間
はやってるわよね？ちよっと貸して。

ゲーム機をとりあげる女性

女性

あなたねえ、防具も武器もなんにも装備してないじゃない。こんなんじゃ進めるわけ
ないでしょ。開いてない？雑貨屋と武具屋？そんなわけないでしょ。ちよっと話を進
めたら再オープンイベントが発生して…あーなるほど。あなたさては…

暗転

スライド

はじまりの道

アンジュ 道具は揃えた。策はある。あとはひたすら前に進むのみ！

アンジュ 薬草93枚！毒消し草38枚！今の私に適うものなどどこにもいない！！さあ今度こそ…かかってこんかい！！

アンジュの猛進が始まる。

アンジュ 武器を持たない私の攻撃は基本的にチョップ&キック。敵の体高やすばやさに応じて攻撃を使い分けて…キック！チョップ！たあっ！！体力のある敵には連続攻撃！うまい具合にタイミングをはかりながら…ダブルキックからの…回し蹴り！よしっ、いただき！！

何体か倒すうちに徐々に戦いにも慣れてきた！心なしか強くなってきた気もするし！敵も強くなってきたけど、なんか負ける気がしない！！

勢い良く突っ込み、攻撃をくらうアンジュ

アンジュ いったー…すんませーん調子乗りましたー。ちよつとすんません、通ります…う、うわあああ、逃げろー！！

猛ダッシュで逃げるアンジュ

アンジュ 強すぎる敵には無理して挑まない。これも作戦のうち…。それから、今みたいに敵が近くにいない間に

草むらを探る動作

アンジュ 薬草ゲット！あ、ここにも。ここにも。採集もちゃんとやっておかないとね…あ！！ところどころの実！これ美味しいんだよねー！今日まだなんにも食べてないし…助かったー。いったきまー…げっ！大スネーク！！逃げろー！！

逃げて行くアンジュ

入れ替わりにできたのは先ほどのメガネの女性

女性 まーたゲームして。ちゃんと休憩はとらないとだめよ…で、どこまでいった？わ、すごいじゃん、あれから3日しか経ってないのにもうそんなとこまで進んだの！へえー！装備は？…なんで隠すの？まさかとは思うけど…もしかしてまだなにも持ってないの？えええええ！ほんとに？ほんとに？？むしろそれでよくここまで進めたわね。ある意味ゲームの天才なんじゃない…レベルは？15…その時点だったら30は絶対必要だと思っけど。だってその国、たしかあるわよ。なにがって…ボス戦。

メガネをとると女性はアンジュに変わる。

中ボスと対峙しているアンジュ

アンジュ おー…さすがに強そうですね。いやー。なんて言っていいいか。まだ中盤とはいえずはボスですね。風格あるわー。でもここまで防具も武器もなしでやってきた私もなかなかすごいと思いませんか？傷薬もなんもなしで、ほら。持ってるの、薬草と、毒消し草と、他にもほら、葉っぱとか実ばかり！自然由来どころか自然の成分100%。漢方薬がなんだ！煎じてすらいもないもんね！こんなのですごい数の敵、倒してきたのこの拳と、足だけで。ね、すごいよね。すごいでしょ。だから…今だったら許してあげてもいい…ですよ？私さ、ほら、先に進まないといけないから。その先のダンジョン超えないと次の国に進めないから。ちよつとだけ、ちよつとだけ通してもらえたらもう全然。全然蹴りもたたきもしないし。ね。オツケー？じゃあちよつと失礼して…

威嚇されるアンジュ

アンジュ おうおうおう…わかってたわかった。そうですよねー。人間の言葉、分かんないもんねー。ドラゴンだもんねー。うん。じゃあねー。

アンジュ、ジェスチャーで

「私、そこ、とおりたい。あなた、そこ、いるとおれない。私、あなたを殴る。蹴る。おいて。あなた、そこ、離れる。私、通れる！私、あなた、殴らない。けらない。おっけー？」

またも威嚇されるアンジュ

アンジュ なんてー！わかれよー！馬鹿ドラゴン！

じりじり近寄ってくるドラゴン

アンジュ なによ。なによもう。こつち来ちゃダメだって。ちよ、ちよつと…あーもう！どうなっても知らないんだからね！私が！…おーりやー！！

突撃するアンジュ。

案の定、吹き飛ばされる

スライド

あなたは死

スライド切れて、暗転

女性(声) ああああー!!!

明転。女性が呆然とゲームの画面を見ている

女性 なーに、やってんの！いやいやなにを途中で電源切ってるの、っていつてんの！いらち！このいらち！最後にセーブしたのどこ？前の国！？それってダンジョンの前じゃない？うーわー。なんでセーブしなかったの！結構大変だったでしょうに…もったいなーい。…まあここまでやってきたなら気持ちにはわからなくもないけど…もしかして、いつもこうやってブツチしてたの？…はあ。そりやいつまでたっても店も開かないわけだ。

救急のブザー音

女性 わ。大変。行かないと。あんまりいららしちゃだめよ。…あ、そうじゃなかった。そろそろゲームは終わり。ちゃんと寝なさいよ。…一週間後には万全の体勢で臨める様に、ね。じゃあ、おやすみ。

走ってでていく女性。

ブザー音がなり続く中

少し暗い舞台上にでてくるアンジュ

アンジュ わーもう！またトラップ！？あいた！あいたた！もー！くらい！！雑貨屋がないとたいまつも手に入らないなんて…不便…。だいたいどの国に行ってもちようど品切れなんておかしいでしょ。どこの軍も戦いに慣れなさすぎ。まあうちの国の軍が進んだ事ない様なところまで素手で来れる私もちよっとおかしいとは思うけど…。ちよっと習い事で武術してただけで別に戦いの経験もないんだけどなあ…なんで私が選ばれたんだか…はあ。

ブザー音

アンジュ あーもう！！あいた！いたたた…あ、やばい。死にそう。薬草。薬草…。

薬草をかじり回復して、またぶつぶつ言いながら進むアンジュ

アンジュ だいたい、王子を救えっていうけどさ、別に私王子と特別面識もないし。優しくみんなに愛されていたみたいな話だけど、王子に何かしてもらった記憶とかも別にないしね。王の命令だから仕方なく来てただけだし。…これ、私途中でリタイヤしたらどうなるんだろ。別にお伴つれてるわけでもないし、途中の国でのほほんと暮らそうと思えば暮らせるんじゃないか…あ、いいな。魅力的。それなりに体術も身につけてきたか

らもまた住んでる国で危ない事があつたら自分の身は自分で守れるしね。もうこんなにも何度も何度も痛い思いしなくてもすむわけだ！…いや。だめだな。だめだだめだ。なんかそれじゃだめな気がする。なんでかわかんないけど…なんか、こう、自分のためじゃなく誰かの為に動かなくちゃ行けないな…うわー、なんか今すごく私、勇者っぽいじゃん…。困つたなー。これが使命ってやつなのかなー。

モンスターが登場したらしい

アンジュ、じとーっとみつめてから

アンジュ　ほんとに…弱つたなあ。

アンジュ、敵にパンチを一発くらわせ、後ろを向く

その背中はメガネの女性になっているらしい。

後ろ姿のまま

女性

どう？ゲームはすすんだ？ええ！倒したの？あのボス！すごいじゃない！その…まだ装備とかはそのままで？そう。ダンジョンでレベルあげしたんだ。…ねえ、もう今更こんなこというのも野暮なのかも知れないけど…私あのこと思い出したのよ。雑貨屋とか武器屋のオープンイベントは、勇者が一回死んだら発生するって思ってたんだけど、正確にはダメージをうけて一旦死んだ時と同じ表示になりかけるんだけど、目をさましたら、国の救助隊に助けられて、生身で冒険に出ようとした勇者の為に品切れ状態になってた物資を大急ぎで揃えておいてくれた…っていう流れだったはず…だから、正確にはその時点ではまだ死んでないってことになるのよ。まあここまで生身で本当に死ぬダメージも受けずに進むことなんてあんまりないだろうし、今初めて死んだらどうなるのかはわかんないけど…ね、もしかして…割と真剣に気にしてる？だから…主人公の勇者が「死ぬ」こと。だーいじょうぶよー！死ぬって言ってもゲームの中の世界なんだから。ちよっと手持ち金が減るだけで、すぐに生き返るわよ。それに、アイテムとか装備があつた方が無駄に痛い目にあわなくてすんで可哀想じゃないかもよ？勇者さんも。

振り返るアンジュ

いや、振り返ったのは女性でも、アンジュでもない。

このゲームのプレイヤーである少女

少女

なによ。横からごちゃごちゃごちゃごちゃ。うるさいのよ。もうほつといてよ。いいでしょ人がどんな風にゲームしたって。どれだけ時間はかかったって、ちゃんとストーリーは前に進んでるんだからいいじゃない。ゲームだから死んでも生き返る？そんなのわかってるよ。わかっているけど嫌なもんは嫌なんだから仕方ないでしょ。そんなこといったら勇者を痛い目にあわせるのだって別にいいじゃん。ゲームなんだから。本当に痛がつてる訳じゃあるまいし。…どれだけ痛くても、何回痛いめにあって

も薬を飲めばとりあえずちよつとは治る。そこはリアルと同じなのに、なんで死んだときだけはリアルと違うの？なんで都合良く生き返るの？…本当は生き返ってないんだよ。前の勇者は死んで、同じ名前の、同じみための、データを引き継いだだけの別の勇者が新しく創られてるだけだよ。そう思っちゃうの。…そう思わないとやってらんないの！とにかくほうつといて！どうせ明日までなんだから。明日を過ぎたら…もうできるかわかんないんだから…。

ドアの締まる音

しばらくしてからぼーっと話し始める少女

少女

ゲームなんてちつとも面白くない。特にRPG。「生まれながらにして背負った宿命」とか意味分かんない理由で普通のなんも関係のない人が勇者にさせられて。大抵あった事もないお姫様とかを助ける為に命をかけて戦わされて。誰もあんたなんて助けたくないっての。「命をかける」なんて言葉、別にかっこいい言葉とかじゃないから。そんな中途半端なもののためにたとえ架空の人物であつても殺すもんじゃない。

お父さんは死ぬ前、どんな気持ちでこんなゲームをしたの？まあ、流行ってたからたまたま入院のひまつぶしの為にやってたのかもだけど…少しでももやつとしなかった？「死んでしまいました」なんていわれていらつとしなかったの？私はするよ。めちやくちやいらつとする…でも…わかんないんだよね。私はどの立場でいらつとしてるんだらうって。病気でお父さんを亡くした娘として？それとも…今から本当に死ぬかもしれない病人としてかな？

ドアの方を見ながら

少女

まあどっちにしても看護師さんにはわかんないだらうね。あの人は確かにずっと近くにいてくれるし、感謝はしてるけど、たぶん一番私には遠いから。

再びゲーム機を手に取る少女

少女

さてと。もやもやするけどさ。手術前夜でもこれだけはやらないとね。使命だから。もー！お父さんのせいなんだからねー。冗談でも言つちやダメだよー「死ぬ前にエンディング見ときたかったなー。」なんてさ。

ゲームに集中する少女

少女

まだ死ぬな…まだ死ぬな…

だんだん舞台がくらくらくなって行く中でスライド

少女、アンジュは命をかけた旅にでる。

了